

早稲田大学 データサイエンス研究所 第2回シンポジウム

データサイエンスの新展開

日時： 2017年7月6日（木） 13:00～18:00（開場 12:30）

場所： 早稲田大学 国際会議場 井深大記念ホール
（東京都新宿区西早稲田1丁目20-14）

最寄駅： 東京メトロ東西線「早稲田」駅

参加費： 無料

後援： 早稲田大学 総合研究機構

- **背景・目的：** インターネット、高機能なモバイル端末の普及により、企業の経営の意思決定に活用できるデータの規模と種類を著しく増大した。データの量と種類が増加することは、市場や消費者をより正確に理解できるため、望ましいことではあるが、一方で、膨大なデータからどのように意思決定に必要な情報を得るのかといった新たな課題が生まれた。既存の統計学で十分に対応できるのか、近年、技術開発が著しい「機械学習」の知見をどのように活用するのかといった技術的な課題や分析した結果を実務において活用するには、どのように行えばよいのか、社内の組織やマネジメントの工夫など検討すべき課題は多い。
本シンポジウムでは、そのような問題意識に基づき、企業並びに大学の研究者からそれぞれの立場で意見を述べてもらい、今後のデータサイエンス分野の展望について明らかにする。
- **対象者：** 企業の企画関連部署（経営企画部、マーケティング部）及びデータ分析部門の担当者、大学及び研究機関においてデータサイエンス、マーケティングサイエンス領域の研究者及び学生

【タイムスケジュール】

13:00～13:10	開会のあいさつ 早稲田大学 理工学術院 教授 後藤 正幸
13:10～14:00	講演「基本に立ち戻る「実験計画法と回帰分析」」 応用統計学会 会長 早稲田大学理工学術院 教授 永田 靖
14:00～14:50	講演「ビッグデータの競争優位」 アクセンチュア株式会社 マネジング・ディレクター 戦略コンサルティング本部 顧客戦略グループ アジア・パシフィック統括 石川 雅嵩 氏
15:00～15:50	講演「約 6,000 万人の購買データを利用したデータベース・マーケティング」 CCC マーケティング株式会社 取締役副社長 田代 誠 氏
15:50～16:40	講演「2020 とその先の社会に貢献する情報技術 ～ NTT R&D の取り組みを事例に」 日本電信電話株式会社 サービスイノベーション総合研究所 所長 川添 雄彦 氏
16:45～17:45	パネル・ディスカッション 司会 早稲田大学 商学学術院 教授 守口 剛
17:45～17:50	閉会のあいさつ 早稲田大学 理事 理工学術院 教授 大野高裕